

携帯パケット 信号伝送装置 仕様・構成図

●携帯パケット信号伝送装置とは？

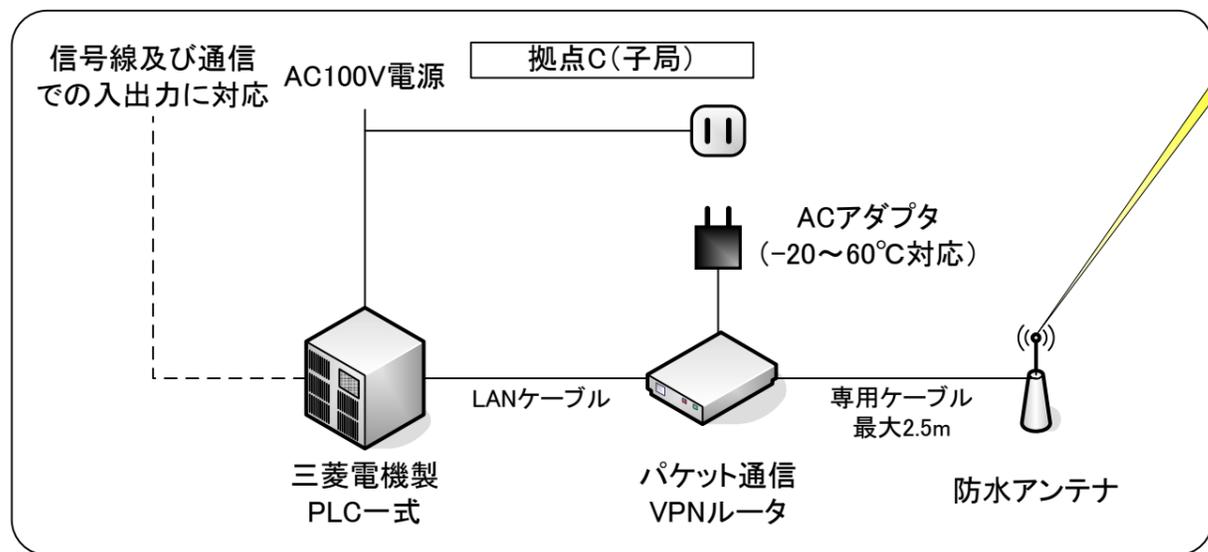
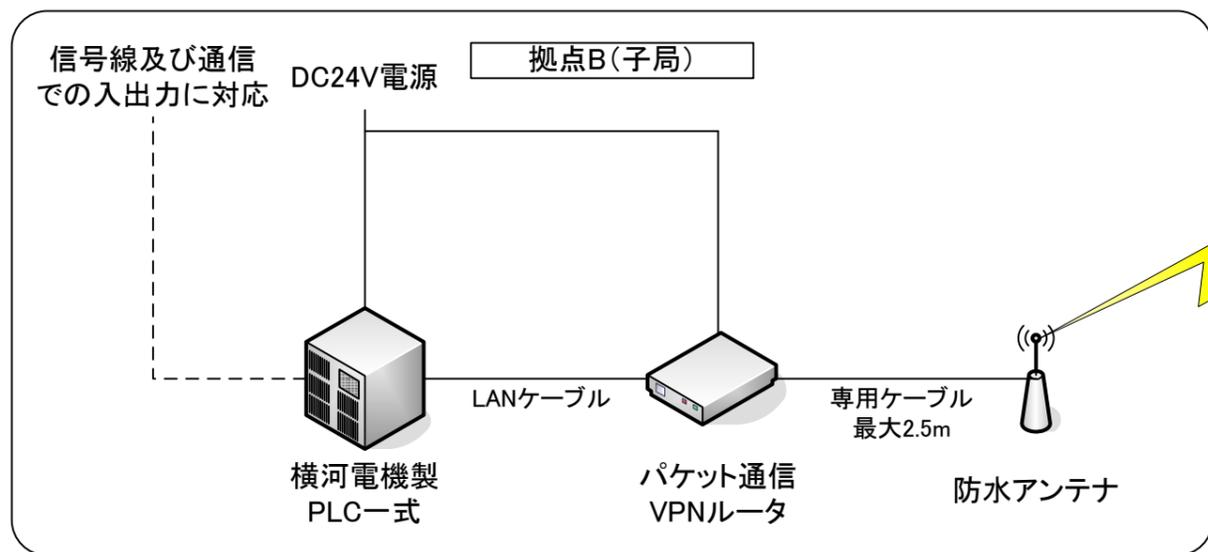
当社では、一般的に使用されている専用回線テレメータの課題であります、高価な機器が多い、他社機器との接続性が低い、回線経由での雷被害、専用回線のランニングコストが高い、等々を解決するために各種代替装置を開発及びご提供しております。
ランニングコストの面では、デジタル無線信号伝送装置が非常に安価となっておりますが、環境によっては電波が届かない場合があります。
そこで、新たに「携帯パケット信号伝送装置」を開発致しました。
FOMA通信網を使用することにより、さらに広範囲での通信を可能としながら、従来通り、ランニングコストの削減、回線経由の雷被害防止、Modbus/TCP及びMCプロトコルを使用した他社製品との接続性向上を実現しております。
従来のテレメータにお困りの際には、本装置を是非ご検討ください。

●携帯パケット信号伝送装置の仕様

1. 回線種別: NTT DOCOMO社 FOMAデータ通信網
2. 無線周波数: 2100/900/800MHz
3. アクセス方式: WCDMA/HSDPA
4. 通信拠点数: 16拠点 (拡張可能)
5. 通信データ数: 64ワード/拠点 (拡張可能)
6. 通信速度: 通常 128Kbps
最大 上り: 5.7Mbps
下り: 7.2Mbps
7. 通信周期: 1秒~1分
(拠点数及びデータ数による)
8. 1:n及びm:n(グループ間)通信に対応
9. VPNを使用した高セキュリティな通信に対応
10. Modobus機器及び他社PLCとの通信に対応
11. ラダーロジックを使用しての各種制御に対応
12. 各種I/Oを柔軟に組み合わせることが可能

●通信回線月額使用料(1拠点あたり)

1. 動的IPプラン(子局用): 約2,600円
 2. 固定IPプラン(親局用): 約3,400円
- ※標準仕様時(通信速度: 128Kbps)の料金となります。



各拠点のI/O構成例(最大64ワード)

- A: DI/128点、DO/128点、AI /24ch、AO/24ch
 B: DI/128点、DO/128点、AI /16ch、AO/16ch、PI/16ch
 C: DI/256点、DO/256点、AI /16ch、AO/16ch

